

年頭あいさつ

2

会告

春季学術大会
第56回定期総会

3

報告

常務理事会

4-7



Relay Essay

8

会費納入方法

【重要】

9

お願い・お知らせ

10-11



今後の予定

11

会報へのご意見・ご感想はメールで shimane-art@go6.enjoy.ne.jp

社団法人 島根県放射線技師会 <http://ww6.enjoy.ne.jp/~shimane-art/>

[発行] 総務部

発行責任者: 会長 小林 一郎

松江赤十字病院 放射線科部内

〒690-8506 島根県松江市母衣町200

TEL: 0852-24-2111 FAX: 0852-24-2125

[製作] 広報部

製作責任者: 広報部長 吉岡 隆二

島根県立中央病院 放射線技術科

〒693-8555 島根県出雲市姫原4-1-1

TEL: 0853-22-5111 FAX: 0853-21-2975

社団法人島根県放射線技師会

会長 小林 一郎



新年あけましておめでとうございます。

年は丑年であります。この「丑」という字は2つのものが合わさる境を意味しており、ひとつのことが終わって新しいことが始まる「転換」の象徴であるそうです。

皆様にとりまして、健康で夢と希望に満ちた素晴らしい年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

2008年世相漢字「変」は、日本そして世界から怒りの想いと私は受け止めています。

国内において、食品の安心・安全・低価格の問題、投機に振り回されたガソリンの高騰・急落の問題、突然の政権交代・年金問題・官僚制度の問題と、政治の空白に成りかねない報道を見てきました。

アメリカの政治では、「Change」をスローガンにバラク・フセイン・オバマ・ジュニア氏が草の根の国民の支持を得て第44代アメリカ合衆国大統領に就任。そして経済では、原油高ではなく、サブプライム問題がアメリカの金融問題を発端に誰も予測できなかった景気後退が広がりました。アメリカの変化が日本を含む世界にどのような影響を与えるのか、日本だけで解決できるものでないことは分っていますが、そしてそれが私たちにどのように影響してくるのか、それが今年の心配の一つです。

平成20年5月25日開催の第55回定期総会におきまして、会員皆様から 島根放射線技師会が新しい法人組織「新公益法人」移行に必要な3議案のご承認を頂き、定款・諸規定の改正、新会計基準の適応、事業内容の明確化と新事業の構築の作業を進めています。今後は総会等で会員皆様からご意見を反映し、県の指導を受けて、速やかに監督官庁島根県へ移行申請をしたいと思っております。また平成21年度より会費を改定させていただきます。景気後退の中でのご負担増となりますが、会員皆様のご理解を宜しくお願いいたします。

島根放射線技師会は昭和61年から県民医療の向上にチーム医療の一員として努めて参りました。しかし、今、社会問題になっている、多くの地域の医師不足と、特定の診療科における医師の不足で医療施設の閉鎖に伴い診療放射線技師が職場を失う現況の報告を受け非常に残念に思います。我々は、高度医療の中で専門技術を研鑽して医療を提供してきましたが、今後は、患者様一人一人に「安心・安全」に放射線検査を受けて頂くために情報収集と説明及び個人情報管理をする専任チームが必要と考え、同時に職域拡大に繋がるアピールをして行きたいと思っております。

社団法人としての監督官庁島根県及び法務局への書類提出を早める為に、総会関連日程を例年より約1ヶ月早く設定し、第56回定期総会は4月26日に開催します。

「Change」に努めて参りますので変わらぬご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

そして第21回日本消化器画像診断情報研究会(2009.2.28~3.1会場:米子市文化ホール)、第5回中四国放射線医療技術フォーラム2009島根(2009.11.21~11.22会場:島根県民会館)に会員皆様のご参加をお願いして年頭の挨拶と致します。



平成20年度 社団法人島根県放射線技師会春季学術大会 開催案内

日 時：平成21年3月8日（日曜日）10：00～16：00
会 場：島根県江津済生会総合病院 2階 講堂（江津市江津町1016-37）
内 容：会員研究発表 特別講演

春季学術大会 会員研究発表演題募集

会員研究発表の演題を下記にて募集いたします。多数の応募をお待ちしております。

期 間：平成21年2月20日（金曜日）までに

形 式：発表方法は口述によるPC発表のみとします。

申込みおよび連絡先：学術部長 原 真 司（島根大学医学部付属病院 MRI検査室）

TEL：0853-20-2439（直通）E-mail：shinjih@med.shimane-u.ac.jp

* 期日までに演題名が決まらなくてもエントリーされる会員はお知らせください。

社団法人島根県放射線技師会監査公示

期 日：平成21年 4月 4日（土曜日）11：00～
会 場：島根県立中央病院 放射線技術科職員控室
詳細は総務部から関係各位にご案内いたします。

平成21年度 第56回定期総会公示の予告

社団法人島根県放射線技師会第56回定期総会を定款22条・23条に基づき下記のとおり開催いたします。詳細は次号会報に掲載いたします。

期 日：平成21年 4月26日（日曜日）

開 会：10：00

会 場：島根県立中央病院 2階 大研修室

役員選挙公示

社団法人島根県放射線技師会
選挙管理委員会
委員長 山下 猛



社団法人島根県放射線技師会役員選挙規程第6条に基づき、平成21・22年度の社団法人島根県放射線技師会定款第13条、第14条にある理事および監事の立候補受付を下記により行う。

記

受付期間 平成21年2月19日(木)午前9時より平成21年2月27日(金)午後5時まで。ただし公休日を除く

受付場所 出雲市姫原4-1-1 島根県立中央病院 放射線技術科

選挙管理委員会 委員長 山下 猛

役員定数 理事10名以上18名以内、監事2名

被選挙権 平成20年度までの会費を完納した正会員

推薦人 平成20年度までの会費を完納した正会員

投票 平成21年4月26日(日)第56回定期総会出席者による無記名投票

届出方法 立候補しようとする者は、または推薦しようとする者のいずれも、所定の用紙に役職（理事または監事）を明記し、立候補者1名ごとに推薦人5名の署名を添え、各々捺印の上選挙管理委員長に直接手渡すこと。

推薦人の重複は、これを特に問わない。届出人の資格は、これを特に問わない。



第3回 常務理事会

(社) 島根県放射線技師会平成20年度 第3回常務理事会報告

日時 平成20年1月16日(日) 16:00~18:00

会場 島根県立中央病院 放射線技術科職員控室

出席者 小林一郎 岩崎一人 森脇郁生 池田秀樹 石田知大 大岡敏彦 加藤秀之
左田野恵三 原元益夫 原真司 本田雅人 吉岡隆二 山田和幸

【報告】

1. 日本放射線技師会第8回常務理事会(10月3日、東京JART事務所)が開催された。中四国地域放射線技師協議会代表理事の熊代正行氏(岡山県)が参加した。(小林会長)
2. 新教育委員講習会(10月18~19日、東京JART事務所)が開催された。平成21年度の取り組みとして、生涯教育の推進、被ばく低減事業の推進(平成21年度末まではサーベイ無料、平成22年度からは50万円程度徴収)、カリキュラムの見直し及び不足科目の補足(免許更新に向けたカリキュラム)、臨床実習指導教員の認定、卒後教育としての臨床実習、認定資格の社会的地位の確保について説明があった。その他に、診療放射線技師としての役割分担の在り方について見直しを進める事、専門資格についての広告表示について検討を行うこと、シニア放射線技師について学士同等の資格として認定するよう厚生労働省に働きかけることなどが説明された。また、認定資格更新にあたって必要実績カウント(100カウント/5年)が満たされない場合には、生涯教育カウントより補填する方向であることが説明された。(森脇副会長)
3. 日本放射線技師会の30年永年勤続表彰について本人の意思を確認の上、申請を行った(10月14日)申請者は、山崎達夫氏、野津一氏、城市郁夫氏、山本豊氏、伊藤守氏、知野見誓一氏。(小林会長)
4. 本放射線技師会で作成されたレントゲン週間のポスターを10月15日に役員施設に配布し、施設内で活用していただくよう依頼した。その他にイベントを企画された施設にも配布した。
来年度の会費振込み案内を12月中旬に発送予定である。合わせて、未納者への再請求と総務で進めているJART会員情報システムの登録内容確認を行う。(小林会長)
5. 第2回島根県新公益法人制度について内閣府公益認定等委員会事務局職員による説明会が(11月17日13時、島根県民会館中ホール)開催される。本会から小林会長と岩崎副会長が出席予定である。(小林会長)
6. 公益法人会計基準の実務セミナー(11月20・21日、松江テルサ)が開催される。本会から、池田財務部長が参加予定である。(小林会長)
7. 第5回中四国放射線技術フォーラムCSFRT2009島根に関連して、フォーラム事務局から島根県放射線技師会役員に対して第4回徳島フォーラムへの視察依頼は無かった。今後は、実行委員会の決定に従い理事を中心として協力をする。(小林会長)
8. 鳥取県放射線技師会創立55周年及び法人化30周年記念式典(11月15日、鳥取市)に小林会長が参加した。(小林会長)
9. 平成20年度第3回中四国地域会長会議(12月7日、徳島市)で開催される。当会から小林会長、岩崎副会長、森脇副会長、吉岡広報部長(CSFRT2009副実行委員長)が出席予定である。議題は、日本放射線技師会理事会報告、第4回CSFRT開催報告、中四国地域研修会ならびに中四国地域教育委員会の創設、第5回CSFRTについてである。(小林会長)
10. 漏洩線量測定依頼が新規で堀江内科呼吸器科医院(出雲市)からあり、11月8日に島根大学医学部附属病院が測定を行った。漏洩線量測定事業は縮小の方向であるが、今回は大学に相談があったため引き受ける事となった。(小林会長)
11. 日本放射線技師会会費等納入規定第2条に基づいて、会費免除1件、購読料免除2件を申請した。(小林会長)
12. 公文書等における事務所表記について、事務所の移転が完了している事から今後は新住所を記載すること。(小林会長)
13. 日本放射線技師会により都道府県技師会実務担当者会議(11月21日、東京JART事務所)が開催される。内容は日本放射線技師会の公益法人化に伴う地方技師会の業務内容の変更等である。本会からは加藤総務部長が出席する。(小林会長)
14. 生涯教育システムのイベント申請について、年会費未納者が演題発表者にいる場合に承認されない事が分かった。今回は早急に会費納入を行い対応したが今後注意が必要である。(原元理事)
15. 放射線島根の編集に関して、表彰を受けられた板橋氏と長瀬氏の経歴を掲載すると共に、両氏からの原稿を掲載する事を予定している(吉岡広報部部長)。これについて、経歴は小林会長がまとめる事となった。



第3回 常務理事会

16. 技師会後援を得て益田医師会まつりが行われた。放射線展用パネル展示などを行い、益田医師会病院のスタッフに加えて山下氏に協力を頂いて盛況に終えることが出来た。(山田事業部長)
17. レントゲン週間に伴い、済生会江津病院でパネル展示を行う。(森脇副会長)

【審議】

1. 新卒者の新入会費免除について

平成20年度第1回理事会(H20年4月12日)において、会費の値上げに付随した内容として原学術部長より新卒者の新入会費の負担軽減を考慮し新入会費の免除が提案された。これについては、一定の理解が得られたが会費値上げが決定してから改めて審議を行い決定する事となった。その後、総会では賛否あったがそれらの意見を考慮し理事会を中心に検討する事となった。今回、会長から新卒者については新入会費を免除し、新卒の内に県技師会への入会を促すことが提案された。特に質問や意見は無く、了承された。よって理事会に提案し、採決を謀ることとなった。

2. 各種イベントの会場整理費等の徴収について

これまで県技師会が関与する各種イベントについては、会場整理費等を徴収していない。これまでの協議のなかで会員と非会員との間に区別が必要との提案があり、各種イベントにおいて非会員から会場整理費などを徴収するなどの提案があった。しかしこれについて、各種研究会との協賛である場合などでは、研究会の意向もあるので難しいとの意見があった。そこで、技師会が単独で開催するイベントについては、今後徴収する方向とし検討を進める事となった。

3. 今後の学術大会について

平成20年度の春季学術大会(平成21年3月8日)は江津市で開催される事が確認された。また平成21年度の秋季学術大会について、同年度の11月21日~22日にCSFRT2009が開催されるため、過去の経緯では開催をしないが、公益社団法人移行に関して臨時総会の必要性があり何らかの形で開催したいと提案があった。これについて了承され、今後日程の調整をする事となった。

4. 新公益社団法人申請までのスケジュールについて

新公益社団法人移行に伴い、定款・諸規定の見直しが必要であり、日本放射線技師会や他県での対応などを参考に検討を行う事となった。定款の改定については、原案が作成されているので各人で検討を行う事となった。

5. 中国サミット・放友会について

来年度の中国サミット(技師会役員交流会)について副会長を中心に準備を進める事となった。また、放友会(県技師会会長歴任者および現職会長の交流会)については、現状ではCSFRTの懇親会に付随した形で行っていたが、見直しの意見も出ているため検討する事となった。

6. 今後の活動等について

公益法人化への対応として事業内容や業績の明確化を行うこととなった。これに関連して、表彰について県より現職者でも可能との意見があり、今後は柔軟に対応する事となった。また、会長・副会長主催で技師会活動の啓蒙と理解を得るための勉強会を新設するとの提案があり、了承された。さらに、会長より線量計の整備を行いたいとの提案があった。この件に関して、岩崎副会長より漏洩線量測定は縮小の方向である事や原子力防災を目的とした場合には線量計の種類が異なるとの意見があり、今後検討をする事となった。

7. 平成25年度島根県放射線技師会創立60周年記念事業計画について

小林会長より平成25年の島根県放射線技師会創立60周年及び法人化35周年の企画案として全国放射線技師総合学術大会の誘致が提案された。これについて引き続き検討する事となった。

8. 平成21年度第56回定期総会日程について

当県技師会は、社団法人として年度終了後3ヶ月以内に県知事に対し決算報告および事業報告を行う必要がある。その手続きには、監査、総会決議および法務局への届出が必要であり、司法書士からも早めに対応するよう助言があった。この点について、小林会長より他県の状況を踏まえて、総会の時期を5月最終日曜日から4月中に変更するとの提案があった。これについて定期総会までの準備期間が短縮されるが、各部の対応が可能かどうか意見を求められた。各部が協力する事で了承された。関連して加藤総務部長より春季学術大会を2月中に開催してはとの提案があったが、今年度は消化器検診学会が開催される予定であるため来年度以降の検討となった。

9. 次期役員体制について

小林会長より次年度の役員改正に関連して、現行の役員体制を継続させたいとの方針が述べられた。これについて、各人検討する事となった。

以上



第4回 常務理事会

(社) 島根県放射線技師会平成20年度 第4回常務理事会報告

日時 平成21年1月10日(土) 14:00~15:45

会場 島根県立中央病院 放射線技術科職員控室

出席者 小林一郎 岩崎一人 森脇郁生 池田秀樹 石田知大 小川重行 加藤秀之 杉原加誉子
左田野恵三 永海智之 原元益夫 原真司 本田雅人 吉岡隆二 山田和幸 野口悦現

【報告】

- 第2回島根県法益法人制度説明会(11月17日、島根県民会館)が開催され、小林会長と岩崎副会長が出席した。制度に関する詳細は、ホームページ(<http://www.pref.shimane.lg.jp/soumu/koeki/setsumeikai081117.html>)で確認できる。申請にあたっては電子申請が推奨されており、当会としても対応したい(岩崎副会長)。質問等なし。
- 公益法人会計基準実務セミナー(財団法人公益法人協会主催、11月20・21日、松江テルサ)が開催され、池田財務部長が出席した。平成16年に新会計基準が定められていたが、当会の会計は昭和60年代の基準のままであった。今後予定されている公益法人については、新々会計基準を遵守することが必要となり当会においても対応する必要がある。大きな変更点として、会計項目については各部単位の会計ではなく事業毎の会計とし、透明性を高める必要がある。また、その中で公益事業費を50%以上にする必要がある。従って、来年度からは新々会計基準に対応した会計とする予定であり、協力をお願いする(池田財務部長)。質問等なし。
- 日本放射線技師会実務担当者会議(11月21日、JART事務所)が開催され、加藤総務部長が出席した。日本放射線技師会の公益法人化に伴う各地方技師改での事務処理上の変更点について説明があった。具体的には、主として会員情報システムに関する事であったが、生涯教育に関する点についても説明があった。また日本放射線技師会のweb申請等については、現在更新中であり年度内に完了する予定である(加藤総務部長)。質問等なし。
- 第3回中四国放射線技師会会長会議(12月7日、徳島市)が開催され、小林会長、岩崎副会長、森脇副会長、吉岡広報部長兼CSFRT島根2009実行副委員長が出席した。熊代代表(岡山県技師会長)から、技術学会と合同で開催されているCSFRTとは別に、九州地区で開催されている職能団体としての特色を持った研修会を企画するとの提案があった。また、日本放射線技師会第5回理事会の報告として旧教育センター(鈴鹿市)の老朽化に伴う対応として、鈴鹿医療科学大学に無償譲渡する事が決定されたとの報告があった(小林会長)。質問等なし。
- 個人会員に対して春季学術大会演題募集、技師会登録情報調査、会費納入についての案内を、賛助会員に対して会費未納の案内を郵送した(小林会長)。質問等なし。
- 第5回中四国放射線技術フォーラムに関して、特別講演はメインテーマである『「温故知新」神話の国から未来へ発信!』より「古代出雲国神話の話」と「宇宙開発の今後」と題して医療に関した内容を含めて2講演を予定している。シンポジウムに関しては、技師会として日本放射線技師会会長講演の予定であったが、福岡のフォーラムと重複したため副会長を予定する事となった。懇親会は、サンラポーむらくもで行う(吉岡広報部長兼CSFRT島根2009実行副委員長)。質問等なし。
- 松江市立病院より、がん一般向け講演会(テーマ「外来がん化学療法について」、2月21日、くにびきメッセ)の後援依頼があり受諾した(小林会長)。
- 税理士岩崎清吉氏との会合を小林会長、岩崎副会長、池田財務部長参加のもと行った。公益法人化に伴う新会計基準への対応についての相談と指導を請け負っていただく事で了承いただいた。この件に関して、今後は同氏を当会の顧問とする事を提案する。手続きとしては理事会で了承された後、総会での承認を受けて書面上の手続きをする事となる(小林会長)。質問等なし、全員了承。
- 会報と定款改正案(公益法人化に伴う改正)を1月下旬に発行予定とする。また、放射線島根について役員が協力して取り組むよう指示された(小林会長)。質問等なし。

【審議】

- 春季学術大会(3月8日、済生会江津病院)について

原学術部長より、10時開始で午前を会員研究発表、午後は講演会とする。内容はビジネスマナーについてとし、業者との関わり方やメールのマナーについて講演していただく予定で、講師は調整中である。小林会長より、鳥取県技師会の岡村会長は韓国の放射線診療事情にも詳しく国際的な見地から興味深い話をしていただけたと思うが今回の講演に組み込む事は可能かとの提案があった。午後の予定が13時から15時であり十分な時間確保できないため、別の機会に企画することとなった。加藤総務部長より、公益法人化に必要な公益事業費50%を意識した会計をする必要があるのではとの質問があり、池田財務部長から今回の春季学術大会では従来どおりで良いが、今後は検討が必要となるとの回答があった。



第4回 常務理事会

2. 定款の改定について

前回常務理事会で提示された定款改定案について質疑が行われた。用語についての指摘のほか、吉岡広報部長から第7条「正会員および賛助会員は、総会において別に定める会費を納入しなければならない」について、総会で納入するとの誤解が生じる可能性があるとの意見があり、検討する事となった。また、加藤総務部長より第5条の正会員の条件とされている「県内に居住または勤務する」について、現在県外に在住かつ勤務されている会員が存在する事から誤解が生じないか、あえて表記する必要があるのかとの質問があり、小林会長から県民の健康維持促進に寄与する団体である事を目的とするため各地方技師会が採用している表現であるとの回答があった。これらの、指摘について再度会長と副会長で検討する事となり、定款改定案を直ちに理事会に諮ることは見合わせる事となった。従って、報告9にあった1月下旬の定款改定案の会員への郵送は先送りとなった。

3. 平成25年度島根県放射線技師会創立60周年記念事業計画について

小林会長より、前回常務理事会で提案した平成25年度島根県放射線技師会創立60周年記念事業としての全国放射線技師総合学術大会誘致に関して、情報を収集して次々回の理事会に諮りたいとの提案があった。原元事業副部長より、過去に開催された大会について会計面やセレモニーの企画など懸念事項も多い事が推測されるため、検討にはより詳細な情報の提供が望まれるとの意見があった。小林会長から、会計については日本放射線技師会の事業となるため県技師会の赤字会計となる事はない事、また最近の大会ではセレモニーの企画はほとんど無く、純粋な学術大会となっているとの説明があった。加えて可能な限り詳細な情報を収集するとの回答があった。また、原元事業副部長から大きな事業となるため相談役の意見も求めたいとの提案があり、会長が了承した。加藤総務部長から年度として5年先の事であり、その間に役員の変更も3度あるが、いつまでに誘致を決定する必要があるのか、また事業計画としていつの総会に提案する予定なのかとの質問があった。小林会長から、総会には遅くとも再来年度(平成22年度)には提案する必要がある、それに向けて今後常務理事会で継続的に検討を行ない理事会での承認を得るとの意向が示された。

4. 規定改定について

小林会長から、諸規定の改定案については定款の改定案が完成した後、常務理事会に諮る予定である。会員への提示は、定款改定が承認された後(次回総会を予定)、理事会での承認後速やかに行う予定とする。これについて、特に質問や意見は無かった。

5. 中国サミット(役員研修会)と放友会(中国四国技師会長OB会)について

小林会長より、平成21年5月30日に放友会が、また平成21年9月6日に中国サミットが予定されており当県が当番であるため今後企画をするとの提案があった。加藤総務部長から、これらの企画については当会の事業となるのかとの質問があった。小林会長から、放友会については県技師会としての事業ではなく予算も必要が無いが、役員の協力を求めるとの回答があった。また、中国サミットについては各県持ち回りの事業であるため、事業項目する事(総務部と事業部が協力して進める事)と予算計上が必要であるとの回答があった。池田財務部長から、どの程度の予算化が必要なのかが不明なため当番を経験した技師会に確認をしていただくよう依頼され、小林会長が了承した。

6. 定期総会に向けての、会費の値上げに値する事業の明確化や事業業績の明確化、県の表彰制度の確認、技師会勉強会の新設、線量計の整備、次期役員体制については、項目の読み上げのみであり、審議に至らなかった。

7. その他

森脇副会長より新公益法人化に向けての公益事業としては、学術大会と会誌および放射線管理事業が大きな項目とされるため、企画内容と会計内容を検討する必要があるとの提案があった。

小林会長より、年度末に向けて1月中に今年度の事業報告および来年度の事業計画を報告するよう指示された。

森脇副会長(事業推進委員)から現在日本放射線技師会ホームページ上に社会活動ポイントの対象となるアンケート(AIに関する事項、給与調査に関する事項)が掲載中であることが報告された。また、県技師会としての事業への取り組みについて今後提案して欲しいとの依頼があった。

次回の常務理事会は、3月8日春季学術大会終了後となった(済生会江津病院)。

以上



島根大学医学部附属病院 梶谷 尊 郁

松江市立病院の小林君からリレーを受け継いだ、島根大学医学部附属病院の梶谷です。

「Relay Essay」に何を書こうかと考えましたが、まず、私の名前の読み方が解らない方が多いと思いますので、読み方を紹介しようと思います。

「尊郁」と書いて「たかふみ」と読みます。「尊」は、室町幕府初代征夷大將軍である「足利尊氏」の「尊(たか)」と同じで、「郁」は、元チェッカーズのボーカル「藤井郁弥(藤井フミヤ)」や総合格闘技などで活躍している「山本“KID”徳郁」の「郁(ふみ)」と同じです。これで皆様にフルネームで覚えてもらえると……。

私用ですが、11月に久しぶりに沖縄に行ってきました(とは言っても二回目ですが……)。前回、沖縄とは言っても本島ではなく石垣島に行ったので、沖縄本島には飛行機の乗り継ぎのために数時間滞在した程度で、今回初めて沖縄本島での宿泊となりました。しかし、今回も繁華街である那覇市ではなく那覇から自動車で二時間(100km)ほど離れた北部(ヤンバル地方)の国頭村奥間という所に宿泊しました。

「ちゅら海水族館」以外は特に行く所を決めていませんでしたが、旅行二日目に沖縄本島最北端の辺戸岬という所に行ってきました。晴れた日は、岬から鹿児島最南端の与論島が見えるとガイドブックに書いてありましたが、行った日が曇りで、かすかに与論島が見える程度でした。

ふと、海と反対方向の山に目をやると、めちゃめちゃ巨大な鳥の像(?)があり、なんだろうと思いついて行ったガイドブックを見てみましたが、載っていませんでした。何なのか気になるし、どうしても近くで見たくなり、見に行くことにしました。姿は見えるのになかなか近づくことができず、道に迷いながらも車一台がやっと通れるような道を抜けてなんとか目的地にたどり着くことができました。

巨大な鳥だと思っていたものは、高さ11.5mもある巨大な「ヤンバルクイナ」の形をした「展望台」でした。展望台から見る辺戸岬や海がとてもきれいで、少し苦勞はしたけど来て良かったと思いました。

11月だというのに最高気温が30もあり、短パン・Tシャツ・サンダルスタイルでも汗だくになるほどで、「ここは本当に同じ日本か?」と南国気分を味わい、いつもと違い時間に追われることなくのんびりと過ごす事ができ、たまには日常からかけ離れてゆっくりするのも良いなと思うことができた旅行でした。

次は高校の同期で同じ陸上部出身でもある公立邑智病院の左田野恵三さんにリレーのバトンを繋ごうと思います。



会費納入方法



社団法人島根県放射線技師会 会員 各位

島放技発 20 第 55 号

平成 21 年 1 月 1 日



社団法人島根県放射線技師会

会長 小林 一郎



社団法人島根県放射線技師会 会費ご請求のお願い

謹啓 頌春の候、時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素は本会の運営に対し格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。
平成 21 年度会費を下記のとおりご請求を申し上げます。
平成 20 年 5 月 25 日開催、第 55 回定期総会において会費の値上をご承認頂きましたので平成 21 年度会費より改定させていただきます。
何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げ、下記の期間にご納入頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

謹白

平成 21 年度年会費
ご請求金額 ￥ 9,000 円也

納入期間 平成 21 年 2 月 1 日 ~ 平成 21 年 4 月 1 日

納入口座 銀行名 山陰合同銀行本店

店番号 001

口座番号 普通 2471947

口座名 社団法人島根県放射線技師会 会長 小林一郎

推奨納入方法 山陰合同銀行 ATM 扱いで、山陰合同銀行本支店からのキャッシュカードによる振込（振込手数料は、金額に関わらず無料です）

【ご注意】ATM 扱いの現金による振込、窓口からの振込、他銀行からの振込等は振込手数料が必要となります。

振替口座による納入方法

今年度から振替口座を開設いたしました。

同封の払込取扱票をご利用下さい。（振込手数料は利用者負担です）

銀行名 ゆうちょ銀行松江店

口座番号 01350-3-97978

加入者名 シヤシヤケンホシヤセンギ シカイ（社団法人島根県放射線技師会）

（財務お問合せ先）

〒692-0404 安来市広瀬町 1931

安来市立病院 放射線技術室

社団法人島根県放射線技師会

財務部長 池田 秀樹

Tel.0854-32-2121

Mail : nabeyaki@mx.miracle.ne.jp



お願い

■ 技師会登録情報の確認について

総務部では円滑な技師会運営を目指しJARTの情報を基に島根県会員情報データベースを構築してまいりましたが、予定の内容には至っておりません。

つきましては、円滑な技師会運営に必要なデータベース確立のために「JART登録内容確認」の調査に是非ご協力頂きますようよろしくお願い申し上げます。

ご確認いただき必要な場合には訂正をお願い致します。また、訂正につきましては、可能な限り日本放射線技師会ホームページからお願い致します。

事務局より送られた「**日本放射線技師会 登録情報の確認**」用紙に必要事項をご記入の上、返信封筒にて、**1月30日(金)【必着】**で郵送ください。

尚、お問い合わせは総務部までお願い致します。

- 事務局およびお問合せ先 -

〒690-8506 島根県松江市母衣町200 松江赤十字病院 放射線科部内

社団法人島根県放射線技師会 総務部長 加藤秀之

Tel : 0852-24-2111(内線 2718) Fax : 0852-24-2125

E-Mail : sart07_kato@yahoo.co.jp

お知らせ

■ がん市民公開講座

「外来でのがん治療」

1. 日 時 平成21年2月21日(土) 13:00 ~ 16:00

2. 会 場 くにびきメッセ 国際会議場

3. 主 催 松江市立病院

■ 第5回 山陰乳房研究会学術フォーラム

1. 日 時 平成21年5月16日(土) 13:30 ~ 17:30

2. 会 場 松江市立病院 2階 会議室

3. 内 容 症例検討 3症例予定

4. 特別講演「デジタルマンモグラフィ品質管理入門」

愛知県がんセンター中央病院 放射線診断部 堀 田 勝 平 先生

■ 第24回 マンモグラフィ撮影技師更新講習会(精中委主催)

1. 日 時 平成21年5月17日(日) 9:00 ~ 17:00(予定)

2. 会 場 松江市立病院 2階 会議室

3. 内 容 2時間程度の講義と筆記試験

40症例の読影

臨床画像評価

臨床画像評価表及びシステム記入用紙をダウンロードしておいてください。

(詳しくはマンモグラフィ検診精度管理中央委員会ホームページを参照ください。)

* 参加希望がありましたら事前に下記宛にお知らせください。

松江赤十字病院 放射線科部 古川春美 TEL : 0852-24-2111 (内線 2707)

■ 第21回 日本消化器画像診断情報研究会全国大会(山陰大会)

1. 会 期 平成21年2月28日(土)・3月1日(日)

2. 会 場 米子市文化ホール

〒683-0043 鳥取県米子市末広町293番地 (0859) 35-4171

3. 参加登録費 一般¥4,000, 学生無料

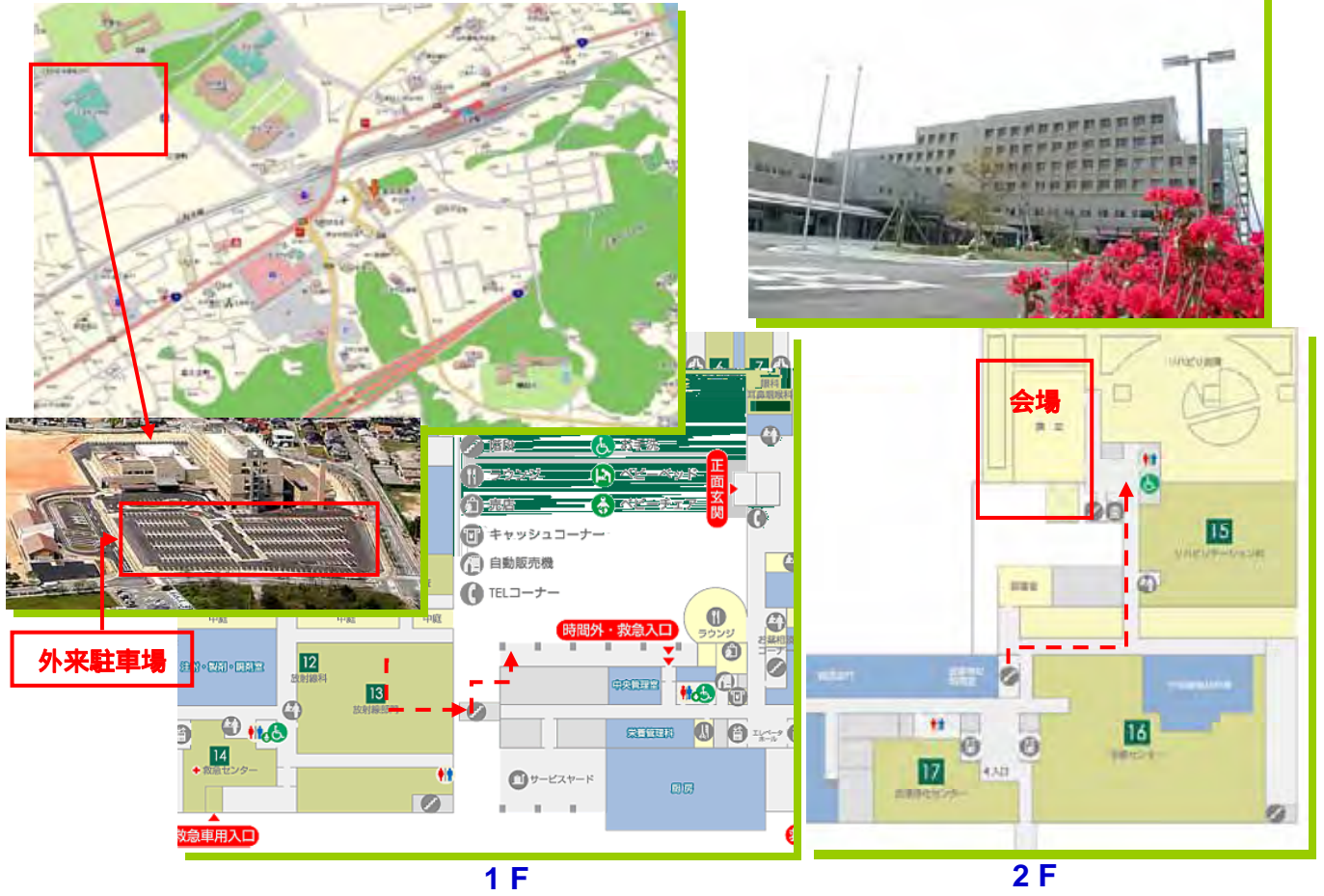
4. 「日本消化器がん検診学会胃がん検診専門技師資格更新単位 2点」



お知らせ

■ 春季学術大会について

春季学術大会は 日本放射線技師会の生涯教育カウント対象に認定しています。
 当日はBASICカードをご用意ください。
 春季学術大会の昼食は会で準備いたします。
 外来駐車場（無料）をご利用いただき、時間外・救急入口からお入りください。



今後の予定

■ 平成21年の予定

- | | | |
|-------------|------------------------------|--------|
| ➤1月31日 | 第3回 認知症の地域医療とケアを語る会 | (米子市) |
| ➤2月14日 | 第19回 山陰デジタル画像研究会 | (松江市) |
| ➤2月21日 | 第3回 島根64CLUB | (出雲市) |
| ➤2月28日・3月1日 | 第21回日本消化器画像診断情報研究会全国大会(山陰大会) | (米子市) |
| ➤3月5～6日 | 第14回国際結核セミナー・世界結核デー記念セミナー | (東京都) |
| ➤3月8日 | 平成20年度 (社)島根県放射線技師会春季学術大会 | (江津市) |
| ➤4月17～19日 | 第65回日本放射線技術学会総会学術大会 | (横浜市) |
| ➤4月26日 | 平成21年度 (社)島根県放射線技師会第56回定期総会 | (出雲市) |
| ➤6月4～6日 | 第25回 放射線技師総合学術大会 | (鹿児島市) |
| ➤10月22～24日 | 日本放射線技術学会第35回 秋季学術大会 | (岡山市) |
| ➤11月21～22日 | 中四国放射線医療技術フォーラム2009in島根 | (松江市) |

